

ピアサポーター活動のご紹介

ご相談お待ちしております！

札幌市の5カ所の委託相談支援事業所には「ピアサポーター」がいます。ピアサポーターは、当事者として、自身の障がいや体験をもとに、障がいのある方や関係者などのニーズに応じて支援や活動をしています。

個別の相談



- ・退院したい、施設を出たい
- ・自分らしく暮らしたい
- ・地域生活を送るために手伝ってほしい

グループ活動



- ・同じような障がいがある仲間と交流したい
- ・仲間と一緒に自分の生活を考えたい
- ・仲間と一緒に学びたい

研修会、講座



- ・障がいのことを知りたい
- ・当事者の体験談を聞きたい
- ・回復や受容の過程、生活の工夫を知りたい

障がいの理解に関する活動

- ・グループ活動や研修会、講座などを通じて障がいのある方の理解が進むよう活動しています



○ピアサポーターとは

ピアサポーターの「ピア」とは「仲間」「同じ立場」という意味を持つ言葉です。

障がいのある当事者が同じ苦悩を抱える方と仲間の立場で支援し合うことを「ピアサポート」と言います。ピアサポーターは、その支援を行う障がい当事者です。

活動の種類は幅広く、それぞれの事業所の特徴やピアサポーター自身の個性や特性に応じて、個別の相談から講演など、様々に行っています。

各事業所の取り組みと連絡先は裏面にあります

ピアサポーター配置事業所

区	事業所名	住所	受付時間	電話番号
中央区	相談室ぽぽ	中央区南 16 条西 7 丁目 2-20 トーコービル7F	月～金 9：30～18：00	522-4112
・3名のピアサポーターが在籍しています（知的障がい、精神障がい）。 ・個別の相談、訪問は相談員が同席して行っています。 ・地域生活の経験談や、普段の生活の様子をお伝えし、障がいがある方の生活の理解を深める活動をしています。 ・研修講師のお手伝いとして、当事者の立場でお話ししています。				
北区	相談室ぼらりす	北区北 21 条西 5 丁目 1-3 2 梅ノ木ビル202	月～金 9：00～17：00	757-1871
・3名のピアサポーターが在籍しています（発達障がい）。 ・個別の相談は、相談員が同席して行っています。 ・併設する地域活動支援センターアンナブルナにおいて、仲間とのグループ活動もしています。 ・研修会等で、発達障がい当事者としての経験等を話す講師活動をしています。 ・「こんな依頼・内容でもいいのかな？」と思っても、遠慮なくお問い合わせください。				
東区	相談室あさかげ	東区北 33 条東 14 丁目 5-1	月～金 9：00～17：00	733-3808
・3名のピアサポーターが在籍しています（精神障がい、身体障がい、発達障がい）。 ・当事者性を生かして、個別相談や講演活動等を行っています（必要な時は相談員が同席します） ・病院や施設から出て、生活していく事を一緒に考えて、お手伝いします（地域移行・定着支援）				
清田区	相談支援事業所 ノック	清田区真栄 1 条 2 丁目 1-28 真栄ビル 1F	月～金 9：00～18：00 土 9：00～12：00	378-4244
・2名のピアサポーターが在籍しています（精神障がい）。 ・当事者性を生かして、個別相談（訪問・来所・同行・ZOOM 等）を行っています（初回利用時は相談員が同席します） ・病院や施設から出て生活していく事を一緒に考えてお手伝いします（地域移行・定着支援） ・地域で生活することのお手伝いをします。				
西区	相談室すきっぷ	西区西町北 20 丁目 2-21 アイビル西町北	月～金 9：30～17：30	676-0101
・4名のピアサポーターが在籍しています（身体障がい、発達障がい）。 ・個別の相談は、相談員が同席して行っています（相談員の同席が不要な場合は事前にご相談ください） ・グループ活動としてILP（自立生活プログラム）を行っており、自立して生活するための知恵や技術の習得を支援します。				

●2022 年 5 月 1 日現在の配置・活動状況です。変更している事もありますので、詳しい活動状況については直接お問合せ下さい。
また、ピアサポーターの体調等の事情により日程等、ご相談させて頂く事があります。